

北薩感染症情報

2019年第44週(10月28日～11月3日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1
北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課
電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127
E-メール kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎: 警報発令中 ○: 注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル			注意報レベル	川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開始基準値	終息基準値	基準値		前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報
		定点報告数													
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	11	81	11.57	↗	○	4	1	0.20	↓	-	
小児科 定点	RS	-	-	-	11	9	2.25	↓	-	1	5	1.67	↗	-	
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	-	-	3	0.75	↗	-	3	1	0.33	↓	-	
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	-	3	5	1.25	↗	-	7	8	2.67	↗	-	
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	-	5	25	6.25	↗	-	1	1	0.33	→	-	
	水痘	2.0	1.0	1.0	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	手足口病	5.0	2.0	-	2	3	0.75	↗	-	6	4	1.33	↓	-	
	伝染性紅斑	2.0	1.0	-	12	10	2.50	↓	◎	2	-	-	↓	-	
	突発性発疹	-	-	-	3	4	1.00	↗	-	3	-	-	↓	-	
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	-	6	2	0.50	↓	-	1	1	0.33	→	-	
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
眼科 定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	-	-	-	-	→	-	/	/	/	/	/	
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	-	1	2	2.00	↗	-	/	/	/	/	/	
基幹 定点	細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
インフルエンザ 入院報告	-	-	-	-	-	/	/	-	/	/	/	/	-		
報告数合計		-	-	-	54	144	/	↗	/	28	21	/	↓	/	
<p><注意報・警報></p> <ul style="list-style-type: none"> 川薩保健所管内 インフルエンザの注意報を発令します。 伝染性紅斑の警報が11週連続継続中 出水保健所管内 手足口病の報告が終息基準の2.00以下となったため警報を解除します。 <p><全数報告></p> <ul style="list-style-type: none"> 川薩保健所管内 梅毒(患者1人) 出水保健所管内 なし <p><インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等></p> <ul style="list-style-type: none"> 川薩保健所管内 なし 出水保健所管内 なし 															
<p>注意)川薩保健所管内のインフルエンザの報告が定点あたり「11.57」と、流行発生注意報基準「10」をこえました。</p>															

(注意報・警報)

○伝染性紅斑について

【警報開始基準値 2.0, 警報終息基準値 1.0】

(第44週は川薩・出水のみ掲載)

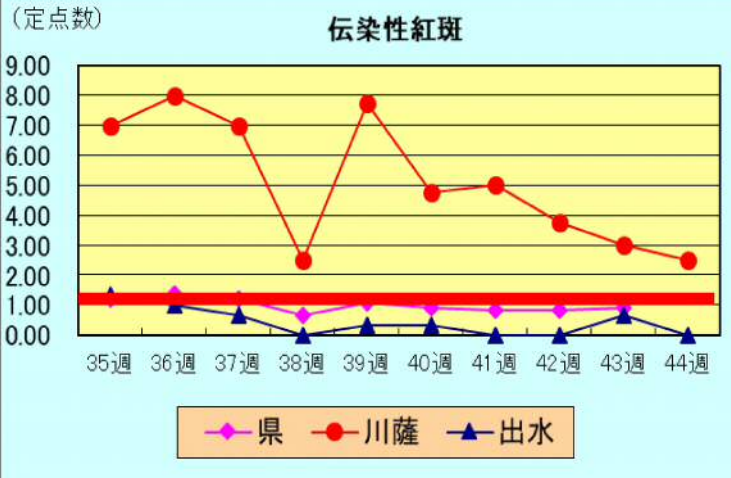
第44週の伝染性紅斑の発生状況は、川薩保健所管内からは、10名(定点あたり報告数2.50)の報告がありました。

11週連続の警報です。引き続き感染の予防をお願いします。

出水保健所管内からは報告がありませんでした。

注意

伝染性紅斑は、ヒトパルポウイルスB19を病原体とし、幼児、学童の小児を中心にみられる流行性の発疹性疾患です。



予防法

両頬がリンゴのように赤くなることから「リンゴ病」と呼ばれています。一般的な予防対策として、手洗い、うがい、咳エチケットを心がけることが重要です。妊婦は患者に近づかないようにしましょう。

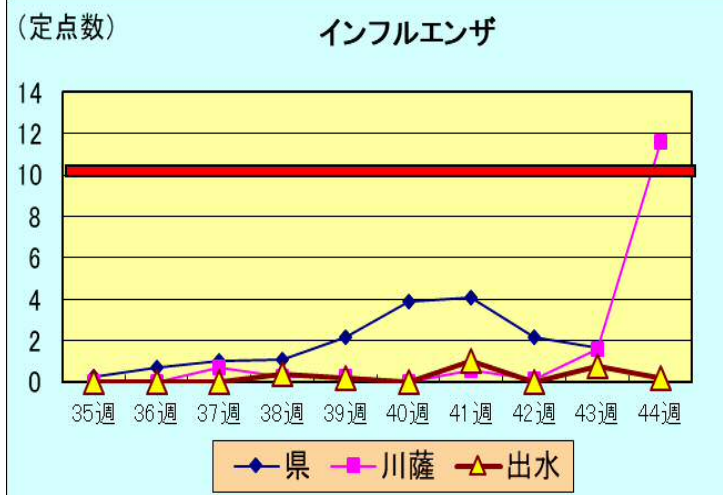
川薩保健所管内で、インフルエンザの「流行発生注意報」を発令します。

(第44週は川薩・出水のみ掲載)

第44週のインフルエンザの発生状況は、川薩保健所からは81名(定点あたり報告数11.57)となり、「インフルエンザ流行発生注意報の基準である10.00」を超えました。

出水保健所は定点あたりの報告数が0.20であり、今後注意が必要です。

別記の内容を参考に予防に努めてください。



◎ 特徴と対策について

「重症化して合併症を引き起こす、いちばん身近な感染症」

○ インフルエンザの合併症は死に至る場合も

特に高齢者にとって、インフルエンザは大変危険な病気です。抵抗力が弱い高齢者や乳児、持病のある人は、肺炎を併発し、最悪の場合は死に至る場合もあります。

○ インフルエンザの予防法

- ・手洗い，マスク，予防接種
(飛沫感染，接触感染の予防)

○ インフルエンザにかかってしまったら

- ・すみやかに受診
- ・自宅療養の注意点
家族への感染を防ぐため，なるべく家族から離れた個室で療養し，マスク着用，部屋の換気を行うことが重要です。

○ 咳エチケットも「うつさない」「うつらない」ための重要なマナー

咳やくしゃみがでるときには，ティシュペーパーなどで鼻と口を押さえることが重要です。

- ※ 厚生労働省インフルエンザ啓発ツールへリンクしています。

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/keihatu.html>



インフルエンザの感染を防ぐポイント...



インフルエンザ予防接種...